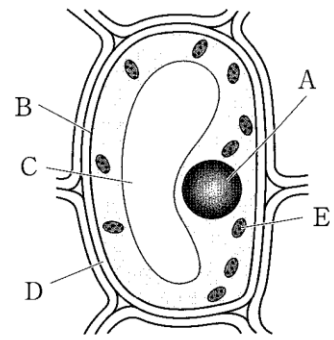


**1** 右の図は、植物の細胞を模式的に表したものである。これについて次の問いに答えなさい。



(1) 図のAは、ある染色液によく染まるつくりである。①Aのつくりを何というか。名称を答えなさい。

また、次のうち、②Aのつくりを染める染色液として最も適当なものはどれか。1つ選び、記号で答えなさい。

ア BTB溶液

イ フェノールフタレイン溶液

ウ ヨウ素溶液

エ 酢酸オルセイン溶液

(2) 図のDは、Bのつくりの外側にあるつくりである。Dのつくりを何というか。名称を答えなさい。

(3) 図のA～Eのうち、動物の細胞に共通して見られるつくりはどれか。すべて選び、記号で答えなさい。

(4) 図の植物やヒトなどの動物は、からだが数多くの細胞からできた多細胞生物である。これについて次の各問いに答えなさい。

① 次の文は、多細胞生物のからだの成り立ちについて説明したものである。文中の□にあてはまる語句を答えなさい。

植物の葉や動物の小腸などのように、特定のはたらきをもつ部分を器官という。器官は、形やはたらきが同じ細胞が集まってつくられた□が、何種類か集まってできたものである。

② 次のうち、多細胞生物はどれか。すべて選び、記号で答えなさい。

ア ミジンコ

イ アメーバ

ウ ミカヅキモ

エ ゾウリムシ

オ メダカ

(1)～(3) 核(A)と細胞膜(B)は植物・動物の細胞に共通して見られるつくりで、液胞(C)、細胞壁(D)、葉緑体(E)は植物の細胞だけに見られるつくりである。核は細胞にふつう1個ずつあり、酢酸オルセイン溶液などの染色液によく染まるつくりである。細胞壁は細胞膜の外側のしきりで、細胞を保護し、植物のからだの形を保つのに役立っている。

(4)② アメーバ、ミカヅキモ、ゾウリムシは1つの細胞でできた単細胞生物である。

(1)	①	かく 核	②	エ
(2)		さいぼうへき 細胞壁	完答	
(3)		A, B	順不同完答	
(4)	①	そしき 組織		
	②	ア, オ	順不同完答	